

2025 年 3 月期 決算発表(連結)について

(1) 2025 年 3 月期 連結決算について

【建設・梱包向セグメント】

新設住宅着工が低迷する中、当社販売量も減少となりましたが、プロダクトミックス最適化、生産性向上、固定費削減等の効果により増益となりました。

【電気・輸送機器向セグメント】

自動車業界向け、特にバッテリー・電動モーター関連、自動運転部品関連を中心に受注が高水準で推移し、増収増益となりました。

当社グループ連結業績(通期)は、以下の通りです。

	2024 年 3 月期 通期実績	2025 年 3 月期 通期実績	前年対比
売上高(百万円)	5,533	5,583	+0.9%
営業利益(百万円)	188	239	+26.6%
経常利益(百万円)	178	218	+22.2%
純利益(百万円)	133	142	+6.5%

(2) 今後の見通し及び 2026 年 3 月期 連結業績予想(通期)について

【建設・梱包向セグメント】

新設住宅着工の低迷は続く見込みではありますが、非住宅建築物への木材活用が促進されており、当社高機能製品への需要は底堅く推移するものと予想しております。

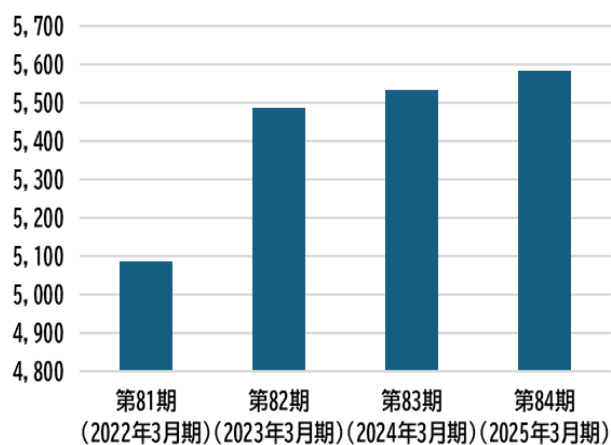
【電気・輸送機器向セグメント】

電動自動車の需要は継続的に増加するものと見られており、車体軽量化に伴う樹脂・アルミ部品用の特殊締結品の需要増加が見込まれます。

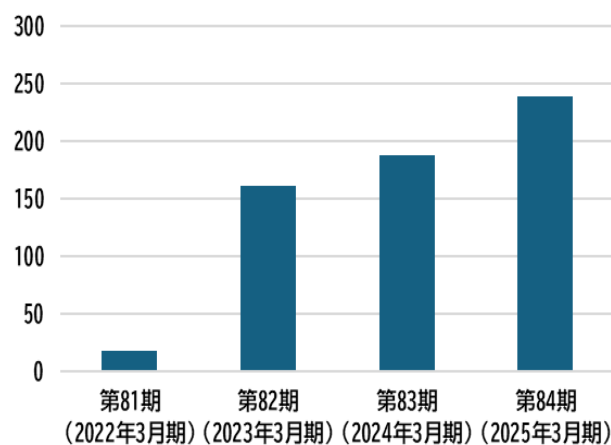
以上を勘案した 2026 年 3 月期の当社グループ連結業績予想(通期)は、次の通りです。

	2026 年 3 月期 通期予想
売上高(百万円)	5,700
営業利益(百万円)	240
経常利益(百万円)	220
純利益(百万円)	145

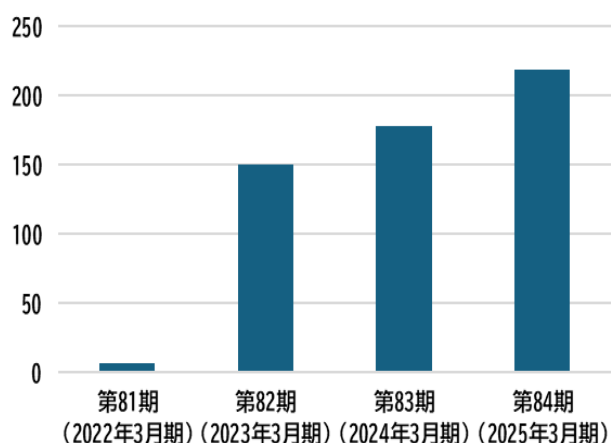
◆売上高(連結)(単位：百万円)



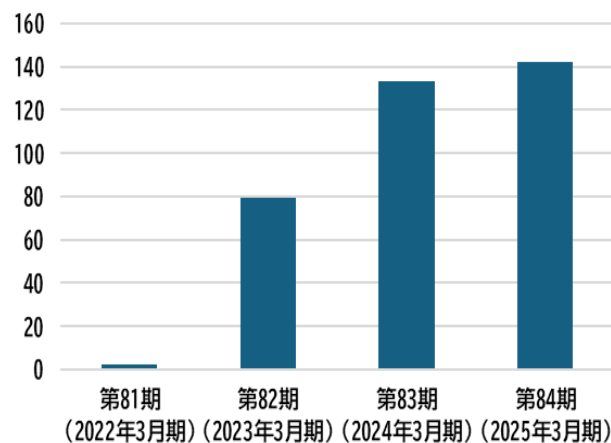
◆営業利益(連結)(単位：百万円)



◆経常利益(連結)(単位：百万円)



◆純利益(連結)(単位：百万円)



◆ROE(連結)(単位：%)

